

平成25年1月30日

## 原料費調整制度に基づく平成25年3月検針分のガス料金について (東京地区等)

東京ガス株式会社  
広 報 部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成25年3月検針分の単位料金を、平成25年2月検針分に比べ1m<sup>3</sup> (45MJ)につき0.09円 (消費税込) 下方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成24年10月～平成24年12月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に32m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で平成25年2月検針分と比較して、3円 (消費税込) ガス料金が下がります。

平成25年3月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

1ヵ月のご使用量	(消費税込)					
	料金表A 0～20m <sup>3</sup>	料金表B 21～80m <sup>3</sup>	料金表C 81～200m <sup>3</sup>	料金表D 201～500m <sup>3</sup>	料金表E 501～800m <sup>3</sup>	料金表F 801m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	724.50	1,110.90	1,312.50	1,774.50	6,709.50	12,589.50
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	152.40	133.08	130.56	128.25	118.38	111.03
(参考) 2月 調整単位料金	152.49	133.17	130.65	128.34	118.47	111.12

### 2. 標準家庭における影響

1ヵ月のご使用量 32m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	(消費税込)		
	平成25年 2月	平成25年 3月	増減
適用料金(円/月)	5,372	5,369	▲ 3

\* 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

	平成24年9月～平成24年11月 の平均 (2月検針分)	平成24年10月～平成24年12月 の平均 (3月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	65,380	65,260	▲ 120
LNG	64,920	64,570	▲ 350
LPG	79,750	86,190	6,440
基準平均原料価格(b)	66,180		
差額(a-b)	▲ 800	▲ 900	▲ 100

\* LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。

\* 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

#### <原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

##### ■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && 64,570 && \times 0.9658 \\ + & \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && 86,190 && \times 0.0336 \end{aligned}$$

65,257.69

↓(10円未満四捨五入)

65,260 円/t

##### ■原料価格変動額の算定

$$65,260 \text{ 円/t} - 66,180 \text{ 円/t} = \text{▲ 920 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

▲ 900 円/t

##### ■単位料金調整額(m<sup>3</sup>あたり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = \text{▲ 900 円} / 100 \text{円} \times 0.0861^*$$

$$= \text{▲ 0.78 円} \quad (\text{小数点第3位切上げ})$$

\* 変動額100円につき単位料金を0.0861(0.082×1.05)円調整します

#### <標準家庭における影響>

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 32m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	平成25年 2月	平成25年 3月	増減
適用料金(円/月)	5,372	5,369	▲ 3

\* 標準家庭料金の計算方法

東京地区等

本体料金(税込)

= 基本料金(1,110.90円)

+ 調整単位料金(133.86円)

+ ▲ 0.78 円) × 32m<sup>3</sup>

料金改定時の基準単位料金(税込) ↑

↑ 単位料金調整額(税込)

・ 小数点以下切捨て

#### [参考]

##### 原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(66,180円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.0861円(0.082円に1.05(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が105,890円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は105,890円としてガス料金の調整を行います。